

令和5年度学力向上推進計画

「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」の育成を軸とする学力向上の取組

亀山市立亀山西小学校

I めざす子ども像

- | |
|-------------------------------|
| (1) 確かで豊かな学力を身につけ、自ら学び続ける子 |
| (2) 人権を大切にし、なかまとともにによりよく生活する子 |
| (3) 心もからだも健やかで、命を大切にする子 |
| (4) 生活をよりよくしようと工夫し、やってみようとする子 |

II 子どもたちの学力や学習・生活の状況等

<学力に関して>	<学習・生活の状況に関して>
・登場人物の行動や気持ちなどについて叙述をもとに捉えることができる。 ・「話す・聞く」の領域で、互いの立場を明らかにしながら、計画的に話し合いを進め自分の考えをまとめることが苦手である。 ・根拠に基づいて自分の意見を述べたり、自分の文章の良いところを見つけたりすることが苦手である。 ・データの活用の領域では、表の意味を理解し全体と部分の関係に着目し、考えることができる。 ・図形の領域では、図形に関する知識は定着しているものの、プログラミング的思考を用いて、考えることに課題がある。 ・提示された情報や観察で得た結果を様々な視点で分析・解釈し自分の考えを持つことに課題がある。	・落ち着いて学校生活を送っている。学習規律を守り、真面目に授業に取り組もうとする意識がある。 ・家庭学習は習慣化されているが、家庭での学習時間はやや短い。自ら学習課題を考え、取り組む習慣の定着まで至っていない。 ・テレビやゲーム、インターネットの動画などメディアとの視聴時間が長い児童も少なくない。メディアとの付き合い方についてルールづくりができていない家庭もある。 ・相手の気持ちを考えた態度や言葉づかい、場に合ったあいさつをすることに課題がある。

III 重点取組

共通の重点取組……①かめやま授業デザインスタンダードプランの取組

- ②「読む・読み取る力」の育成を図る取組
- ③「算数・数学的思考力」の育成を図る取組
- ④「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」を測る評価活動の充実

Ⅰ 学びを高める（質的授業改善）	その他の取組
・総合的な学習の時間を通じた教科横断的な学びの充実 ・校内研究体制の充実 ・Ｉ人Ｉ台端末の活用の推進	Ⅳ 教職員をつ・な・ぐ プロジェクト ・OJT 研修や学年会などを中心に、指導上で困っていることや悩みなどを聞く機会を多く持つようにし、個々の指導力向上につなげる。 ・学年行事、生徒指導、校務等において複数の職員で学年対応をする。 Ⅴ 業務リフォーム・リビルド ・教職員の勤務時間縮減をめざし、校務分掌の担当で現在の業務をゼロベースから、目的・効率・効果という視点で再度業務を見直す。
Ⅱ 個を支える（育ちの支援）	
・人権カリキュラムの活用と改善 ・Q-U、生活アンケート等の各種アンケートの実施と活用の充実 ・習熟度別学習や自由進度型学習等の少人数指導の充実 ・学習支援ボランティアの活用	
Ⅲ 絆をつなぐ（「たて」「よこ」の連携と協働）	
・中学校区相互授業参観等による交流の充実 ・笑顔の絶えない学級づくりの取組の充実 ・地域の教育資源を活用した授業づくり	

- ・各校において毎年度重点取組を設定し、３年間計画的に取組を行ってください。
- ・３年間で取り組むことができるすべての内容を実施してください。